広報 るもい

發行所
留萌市役所
電話（代）270番
編集人
總務課長 田邊勝郎
留萌市幸町三丁目
印刷所 金子印刷所
（毎月1回 1日發行）

12月中の人口のうごき

世帯数				8,463世帯
總人口				39,341人
		男		19,787人
		女		19,554人
	出生	死亡	轉入	轉出
男	31人	9人	65人	50人
女	18人	8人	66人	42人
計	49人	17人	131人	92人

北岸ローダーの着工は明るい

港灣改修費は四千九百万円に

橋本市長の上京經過報告

前回の議会に特別委員会付託となつた昭和三十一年度決算を主な議案とする本年第一回臨時市議会は、去る一月二十一日に開かれました。席上橋本市長は、明年度予算折衝のため去る一月十二日前田副議長とともに上京した結果を大要次のように報告しました。

◎港灣費

明年度の港灣費は留萌開発建設部と検討した上一億六千万円を要求しておりましたが、第一次査定で四千九百万円となりました。明年度の全道港灣費は総額十二億円で本年度より僅か四千万円の増でそれが留萌港の場合は本年度より九百万円増、増加率二二%となつております。

また港灣特別失対費九百万円が決定しました。

このほか外港防波堤災害費として大体八千万円程度が確実の見込みです。

◎留萌川の改修工事費

建設省、開發廳、大藏省と折衝しましたが、留萌川は全道的にみて小規模のため、優先順位は下位にありますため、本格的な工事は困難ですが、災害費、維持費の相当額によつて工事の施行をしたいとのことです。なお建設省では將來は本格的な工事をやらなければと云つております。

◎北岸ローダー

国鉄本社では既に三十三年度予算に四千万円を計上しております。これは総額一億円中第一年度に四千万円でしようとするものですが、国鉄の予算が全面的に削減されたためこの予算復活に努力しております。

もし不幸にして予算が削られたとしても利用賃又は公募債でやることになつており明年度の着工は明るい見とおしです。

◎南岸防舷材工事の起債

かねてから自治廳に対し折衝中の昭和三十二年度南岸防舷材工事起債は四百万円が決定しました。

◎災害復舊費の起債

自治廳に五百九十万円を申請しておりましたが、四百万円―四百五十万円がほぼ確実と思います。

第一回臨時市議會の主な議案内容

△昭和三十一年度留萌市各會計才入才出決算の認定

この議案は、第四回定例議会に提出され決算審査特別委員会に附託して審議中のもので意見書を附して承認しました。

（決算のあらましは十一號廣報にのっております）

△立木の處分

市有林を大きく育てるためにじゃまになる木や枯れた木、風で倒れた木など三、〇九三石を賣ろうとするもので原案可決。

（この木を賣つたお金のうち三十%は奬學資金とし残りは基本財産に積立てられます）

△留萌都市計畫街路の決定

本市が懸案としていた都市計画をたてる上に最も大切な都市計画街路を建設大臣に認可申請するため、議会の意見を求めたもので、原案のとおり承認されました。

△請願

假乘降場の設置

請願者 峠下

菅原市男外五十名

沿線住民の列車乘降の不便を解消するため、①峠下豊平入口、②下樽眞布③藤山番外澤入口、④大和田十二線澤入口、⑤パンゴベス口に假乘降場を設けるよう国鐵当局に運動していただきたい。というもので採擇されました。

皆さんありがとう

赤いハネ 年末たすけあい 募金

昨年の赤いハネと年末たすけあい運動は、皆さんの御協力によつて、次のように大へん良い成績をおさめました。

皆さんのこの温かいおくりものは、生活に困つているそれぞれ配分されました。

この運動に温かい愛の手をさしのべて下されました皆さんありがとうございました。

◎赤いハネ募集

街頭募金

募金 九七、七三七円

目標 五〇、〇〇〇円

戸別募金

募金四三三、九一九円

目標四二〇、〇〇〇円

備物収益

収益 未収

目標 三〇、〇〇〇円

合計

募金五三一、六五六円

目標五〇〇、〇〇〇円

◎年末たすけあい運動寄附者

一金五〇〇円 三泊婦人会

一金一八、八三八円 地区労街頭募金

一金一、九四一円 募金箱

一金三四一円 六川濱次郎

一金一、〇〇〇円 塚本 磯吉

一金一、〇〇〇円 佐々木法忍

一金三〇〇円 大西顯正

一金三、〇六五円 太八会

一金一、〇〇〇円 宮腰 良一

一金五〇〇円 五十嵐町親交会

一金一、〇〇〇円 留萌市役所職組

一金二、二七〇円 市福祉事務所職員一同

一金一、〇〇〇円 市役所青年の会

一金五〇〇円 検察廳留萌分区一同

一金七、二七五円 天塩鐵道從業員一同

一金四、一二〇円 留萌婦人会団体連絡協議会

一金一、一〇〇円 警察署寄託匿名

一金六七、九三八円 社会福祉協議会

一金三一二円 留萌新聞社

計 一一四、二〇〇円

一衣料品 三〇点 八幡屋從業員一同

一絵本 一二四点

一衣類 四三点 NHK留萌放送局寄託

一絵本 三六点 留萌新聞社

一衣類 四点 青石康弘

一米、雜穀 八四、四五K 食糧事務所

一衣類 二点 警察署寄託

以上

解説 くらしの資金を借りるには ①

貧困なめぐまれない環境にある人々や、さらに身寄りのないお年寄りや子供たち、また身体の不自由な方あるいは男の働き手を失つた母子世帯の方々、さらに病氣で働きたくても働けない人々……そういう人々のために、種々の実情に應じた各種金融の途がひらかれているのです。

その資金には

生産資金
更生資金
世帯更生資金
母子福祉資金
母子金庫
奬學資金
醫療費貸付金
公益質屋

があり、どの種類のお金を借りることができるか、どこから借りるのか、また借りたお金を返すにはどんな方法によるのか、保証人は利子は、期限は、等々をよく調べて、あとあとのことまでじゅうぶん考えた上で借りてください。

次にいろいろの資金の内容を説明いたしましよう。

生業資金

この制度は、生活保護をうけるおそれのある生活に困つている人、または現に生活保護を受けていても、この資金を借りることにより自立の出來る見込のある人で、資金がないため困つている人たちに、資金を貸す制度です。

㈠どのような人が借りることができるか

生活に困つてはいるが、働く力があり、何か仕事をしたい氣持がありながらお金がないためできないでいる人。ただしその仕事の計画は具体的で、將来見込のあるものでなければなりません。また、お金を返すことが確実な人でなければなりません。

㈡借りたお金はどのように使えるか

イ、事業のため

ロ、職業につくため

ハ、技能を身につけるため

ただし、このお金は、生活費に使うことはできません。

㈢借りる條件は

イ、一世帯、五万円まで

ロ、期間は、据置期間一年を含めて五年以内

ハ、利子は年六分、据置期間は無利子

ニ、返済は半年賦償還

ホ、個人で申込んだときは保証人が必要です。

㈣借りる手続は

市福祉事務所に備えつけてある用紙に記入し、生業の計画書をつけて福祉事務所に出します。

㈤団体で借りることもできます。

數人が共同で事業を行い、借りた人が全部その共同の仕事から利益をうけることのできる場合には、連帯で借りることが認められます。このときの連帯は十九人までで、保証人はいりません。

昨年中の戸籍のうごき

ふえた居出件數

	出生	婚姻	死亡	離婚
男	387人		157人	
女	427人		118人	
計	814人	268組	275人	38組
（昭和31年は）	688人	〃 238組	〃 239人	〃 30組

現代美容整形の栞
内容 隆鼻術・二重瞼・植毛・脱毛 ホクロ・シミ・ソバカス・植皮 赤顔・ワキガ・シロナマズ等
50円送邦
島田病院出版部
旭川市5條通10丁目 電話3166番
整形美容
耳鼻科・眼科・皮膚科
島田病院
旭川市5條通10丁目 電話3166番

外科・肛門科・産婦人科・内科
☆優生保護法・結核予防法・健保・国保・指定醫☆
島田病院
旭川市五條十丁目 T三一六六

室
毎度有難う御座います
留萌市
たからや呉服店

複寫と多色刷なら
37年間の技術と
最新機械設備の
金子印刷所
T 256・503